

# 1号機 原子炉建屋 Xブレース撤去の進捗について

2018/10/25

TEPCO

## 東京電力ホールディングス株式会社

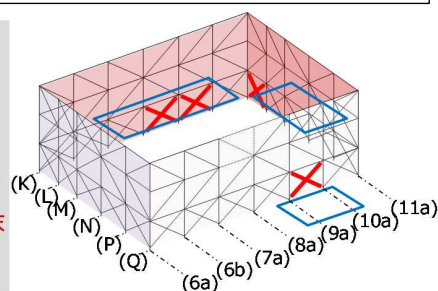
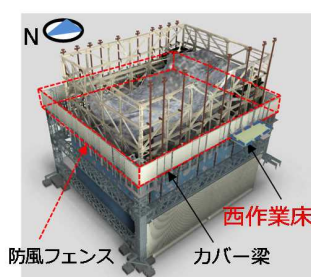
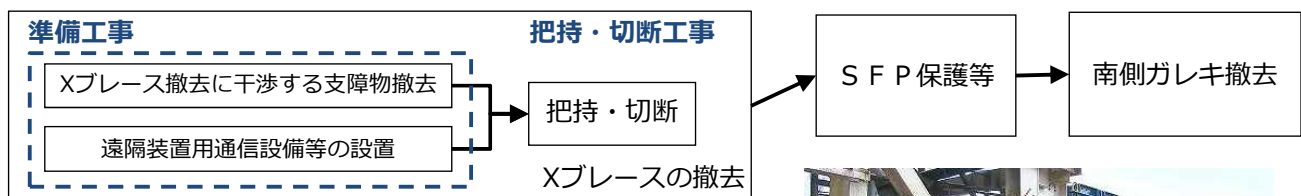
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

### Xブレースの撤去について

TEPCO

今後実施する南側ガレキ撤去に際し、ガレキ等が使用済燃料プール（以下、SFP）へ落下することを防止するSFP保護等を実施する計画。

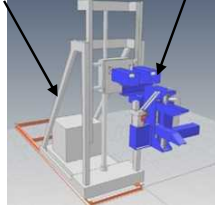
- SFP保護等の実施にあたり、作業床からSFPへのアクセスルートを確保するため、一部のXブレースを撤去する。
- Xブレース撤去では、建屋カバー梁に設置した東西南の作業床に撤去装置を設置し、東面2箇所・西面1箇所・南面1箇所、計4箇所を対象とする。
- 2018年9月25日に西面のXブレース撤去を完了し、10月19日に南面のXブレース撤去に着手したところ。（2018年12月頃に全4箇所の撤去完了予定）



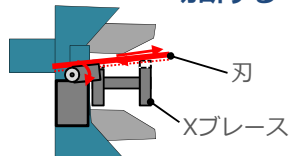
Xブレースの撤去は、以下の装置を使用する。なお、装置は地上より遠隔で操作する。

- セーバーソー・バンドソー：Xブレースを切断する。(切断部位に合わせて装置を選択)
- 着脱装置：Xブレースへのセーバーソーおよびバンドソーの取り付け・取り外しを行う。
- 把持装置：「切断中のXブレースの転倒防止」「切断後のXブレースの引出し」を行う。

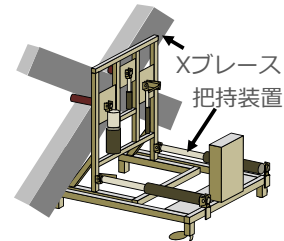
着脱装置 セーバーソー



刃を前後に動かして  
切断する

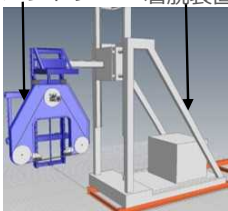


セーバーソー外観イメージ

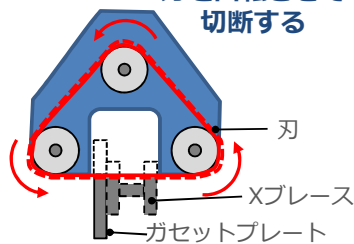


把持装置外観イメージ

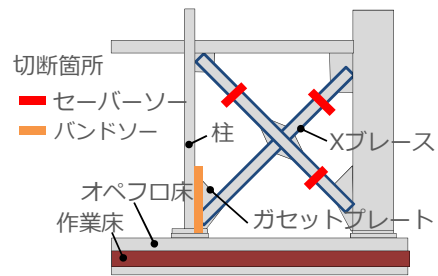
バンドソー 着脱装置



刃を回転させて  
切断する



バンドソー外観イメージ



Xブレース切断イメージ (南面の例) ※1

※1 東面・西面は、干渉物回避や内空確保の理由で切断位置が異なる